

いなぎ 社協だより

第187号 令和4年7月20日

発行：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 所在地：〒206-0804 東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内
 電話：042-378-3366 FAX：042-378-4999 ホームページ：https://inagishakyo.org

稲城社協は 'ともに支え、みんなで作る思いやりのまち' をめざします

福祉のまちづくりを支えてください!!

*** 賛助金の主な使いみち ***

支援が必要な方へ…

地域福祉コーディネーターを配置し、既存制度では対応できない‘はざま’の問題（ひきこもり、ゴミ屋敷、子ども食堂など）に取り組んでいます。

孤立を防ぐ…

地域の方々が気軽に立ち寄れる憩いの場として市内8か所にふれあいセンターを開設しています。またサロン活動などへの支援を行っています。

社会参加を促進する…

歩行が困難な方々の移動手段として5台のリフト付き車両を運行しています。

地域福祉を推進する…

ボランティア活動に関する相談をお受けしています。また各種ボランティアの養成講座を行っています。

福祉情報を発信する…

「いなぎ社協だより」を定期的に発行し、地域の福祉情報をお届けしています。

フードドライブ始めました!



生活困窮世帯への支援やフードロス削減を目的として実施しています。

集まった食品は、必要とする世帯や市内の子ども食堂などに配付しています。

02	東京	払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号		金額	千	百	十
00140	4	547303			
加入者名		料金	備考		
社会福祉法人稲城市社会福祉協議会					
* 貴会の趣旨に賛同し、会員として入会を申し込みます。					
* 一般会員		年額一口	500円以上		
* 賛助会員		年額一口	1,000円以上		
* 特別会員		年額一口	3,000円以上		
* おなまえ					
* (ご連絡先電話番号)					
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東 第56155号)					
これより下部には何も記入しないでください。					

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00140	4	通常払込 料金加入 者負担
	547303		
加入者名	社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会		
金額	千	百	十
ご依頼人	*おなまえ		
料金	日 附 印		
備考			

左記の払込用紙で入会できます。
 必要事項ご記入のうえ、最寄りのゆうちょ銀行、郵便局から払込みください。
 (現金での払込みの場合は1件あたり110円の送金手数料がかかります)

各欄の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

社協の会員と賛助金

稲城社協の活動に賛同し、賛助金により地域福祉にご協力いただく方が「会員」です。

賛助金の納入方法

自治会経由で

例年、自治会を通じて納めていただいている方は、引き続き同じ方法でお納めください。

クレジットカードで

オンラインクレジット決済システムをご利用いただけます。
<https://inagishakyo.org/member/>



こちらから➡

振込みで

振込手数料をご負担ください。
お振込み後は、お手数ですがご連絡くださいますようお願いいたします。

郵便局	00140-4-547303 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会
銀行	ゆうちょ銀行 〇一九支店 当座0547303 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会
	みずほ銀行 稲城中央支店 普通513783 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会 会長 石井律夫

払込取扱票で

下の払込取扱票を郵便局の窓口やATMにお持ちください。
通帳またはキャッシュカードを利用し、口座からの払込みの場合、振込手数料はかかりません。
(現金での払込みの場合は1件あたり110円の送金手数料がかかります。)

現金で

当協議会窓口までお願いします。



ご協力ありがとうございました!



【令和3年度 会員加入状況 合計 7,384件 4,998,172円】

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

*この受領証をもって会員証とします。

収入印紙
課税相当額以上
貼付

印

ずっと稲城で暮らしたい 誰もが思えるまちづくり

会 員 募 集 中



社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内
☎ 042-378-3366 fax 042-378-4999
<https://inagishakyo.org/>

この場所には、何も記載しないでください。

右記の払込用紙で入会できます。
必要事項ご記入のうえ、最寄りのゆうちょ銀行、郵便局から払込みください。
(現金での払込みの場合は1件あたり110円の送金手数料がかかります)



会長あいさつ

令和4年7月 社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

会長 石井 律夫

本格的な暑さを迎えた今日この頃、市民各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和3年度も前年の新型コロナウイルスによる感染症をそのまますま引き継ぐ厳しい年度となりました。私たちはコロナ禍にあっても、市民に変わらぬ良質な福祉サービスを提供できるよう、全職員の知恵を結集して事業展開してまいりました。しかし、私たちの期待と希望を無残に打ち砕くごとく、変異型オミクロン株の新たなコロナウイルス感染症がまん延し、前年以上の脅威にさらされることとなりました。

当協議会事業実績における対象人数や実施回数、金額といった側面を包括的に捉えて、コロナ前（令和元年度）とコロナ禍（令和2年度・3年度）の実績を比較すると、令和2年度の実績値は平常時比86・2%と大きく落ち込みましたが、令和3年度には93%と、ほぼ平常時に近いサービスレベルを維持できました。このことを前提に、令和4年度に

おける第1の最重要事業目標をコロナ克服と決めました。コロナ後に落ち込んだ対市民サービスレベルの回復に全力を投入し、コロナ前の状態を取り戻すべく、知恵と工夫を絞り、活力に満ちた積極果敢な事業展開を目指します。

第2の最重要事業目標は、昨年度に引き続きコミュニティソーシャルワーク（CSW）事業の一層の推進を掲げます。社会福祉協議会創設時の初心に戻り地域福祉の増進に全力を投入し、国の重層的支援体制整備事業に市福祉部と一体となって取り組み、地域における包括的な支援体制として構築することを目指します。併せて、当協議会職員一人ひとりが重層的支援体制の視点を持った支援の担い手となることを目指します。

令和4年度における最重要事業目標として2点を定め、引き続き市民に信頼される社会福祉協議会であり続けられるよう、事業を展開致しますので、市民各位におかれましては、引き続きましてのご理解並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

助成金情報

赤い羽根共同募金による令和4年度地域配分（B配分）

市内で集められた募金を活用して、地域福祉を推進するための事業に対して助成を行います。

◆応募資格 稲城市内に所在する次の各種民間社会福祉施設、団体など（法人格の有無は問いません）

- ① 児童厚生施設 ② 保育施設 ③ 障害児・者の地域生活支援及び就労支援を行う施設・団体 ④ 社会福祉関係通知等による施設 ⑤ その他

※会社法人、学校法人、特殊法人が運営する施設は対象外です。

◆助成対象事業（令和5年度に実施する事業）

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する事業
- ② 備品整備 ③ 利用者や地域住民が使用する防災・災害対策用備品 ④ 小破修理 ⑤ 利用者の生活の向上に資する事業

◆助成金額 10万円〜30万円

※助成金額は申請事業総額の75%が上限です。

◆応募方法 所定の申請書及び必要書類を提出してください（要項及び申請書は当協議会ホームページからダウンロードできます）。

◆応募締切 11月11日（金）

◆助成の決定及び交付 助成の可否は稲城地区配分推せん委員会の審査により令和5年3月下旬に決定し、6月に助成金を交付します。

【個別相談会を開催します】

具体的な助成金の活用方法などをご相談ください。

◆日時 8月24日（水）、29日（月）、9月1日（木）

① 午前10時〜 ② 11時〜 ③ 午後1時〜 ④ 2時〜

※各日前日までにご予約ください。※各回30分程度

◆会場 福祉センター（※ZOOMでの相談も可能です）

◆申し込み・問い合わせ

東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会（事務局）
稲城市社会福祉協議会地域福祉係 ☎378-3800

「困ったときはお互いさま」の精神から生まれた赤い羽根の募金活動。こんな時だからこそ「つながりを絶やさない地域づくりのため、この助成金を活用してください。」



《会員募集中》

市内在住の概ね60歳以上の健康で働く意欲のある方は大歓迎です。現在約600名の会員が市内各所で働いています。会員になって生き甲斐のある生活を満喫しませんか？まずは入会説明会にご出席ください。

○毎月第2火曜日午後1時30分開始

公益社団法人 稲城市シルバー人材センター
稲城市東長沼2112-1 地域振興プラザ3階 ☎377-2212



あかね雲 行政書士事務所

成年後見 遺言 相談 離婚

その他法務書類作成手続

✿ 前職は福祉職 やさしい対応を心がけています。✿

稲城長沼駅3分 稲城市東長沼568-11 HPビル2F（代表）藤後淳一
（電話）042-202-8104 /（携帯）080-3346-4797

ボランティア情報 ふれあい通信



7月号
令和4年(2022年) 第432号

発行:社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 ボランティアセンター Eメール:vc@inagishakyo.org
所在地:東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内/電話:042-378-3800(直通)/FAX:042-378-4999

参加者募集!

ボランティア養成講座

災害ボランティア入門講座

▽日時 9月10日(土)
午前10時～午後3時

▽対象 市内在住・在勤で災害ボランティア活動に関心がある方

▽定員 30人程度

▽申し込み期限 9月2日(金)



点訳ボランティア養成講座

▽日時 9月15日～10月20日の毎週木曜日、午前10時～正午(6回連続講座)

▽対象 ①全6回参加でき、受講後点訳ボランティアグループ「六点の会」に所属してボランティア活動を継続できる方②パソコンを持参できる方

▽参加費 600円程度(テキスト代等実費)

▽定員 12人程度

▽申し込み期限 9月8日(木)

福祉体験サポーター養成講座

▽日時 10月17日、24日、31日の毎週月曜日、午後1時30分～3時(3回連続講座)

▽対象 全3回参加でき、受講後福祉体験サポーター「一歩」に所属してボラン



ティア活動を継続できる方

▽定員 12人程度

▽申し込み期限 10月11日(火)

※会場はいつでも福祉センターです。
※新型コロナウイルスの状況により、中止となる場合があります。

ボランティア募集

●ふれあいセンターコーディネーター

当協議会では、どなたでも楽しく気軽に利用できる地域の居場所として、市内8か所にふれあいセンターを設置しています。

地域の福祉活動に関心のある方、人と接することが好きな方、ぜひお近くのふれあいセンターのコーディネーターになってみませんか。

▽日時 毎週月・水・金曜日

午前10時～午後3時

※ふれあいセンター大丸のみ、月・木・金曜日 午前10時～午後3時

▽募集地区

・ふれあいセンター向陽台

場所 向陽台小学校内(向陽台3-2)

・ふれあいセンター坂浜

場所 稲城老人会館内(坂浜2996-2)

・ふれあいセンター百村・東長沼

場所 福祉センター内(百村7)

・ふれあいセンター大丸

場所 オーエンス健康プラザ内(大丸1171)



認定こども園 子どもの森
矢の口幼稚園
祝60周年

設置者:学校法人 子どもの森
Tel:042-377-7654/Fax:042-377-7609
〒206-0812 稲城市矢野口1753
https://www.yanokuchi.ed.jp

生前整理 遺産相続

365日24時間
相談無料

今どきのお葬式って?

地域密着 家族だけでは解決できない
お困りごとに寄り添います

家族葬の 花セレモ 0120-17-8794
稲城市押立 1744-80 郵便局に詳しいパンフレット置いてます

フレンドホーム

児童養護施設に入所している概ね2歳〜18歳のお子さんを、週末や長期休暇中に数日間ご自宅でお預かりいただけるご家庭(フレンドホーム)を募集しています。

詳しくは、調布学園ホームページをご覧ください。



ホームページQRコード

▽問い合わせ (福) 六踏園 調布学園・第二調布学園フレンドホーム担当 ☎042-483-7611

福祉なんでも相談会を開催します

「こんなことを相談しても良いのか」「どこに相談をすれば良いのか分からない」「近所で気になる人がいる」など、生活上の心配ごとや困りごとはありませんか?当協議会の専門の相談員(コミュニケーションソーシャルワーカー)がお話を伺います。お気軽にご相談ください。 ※秘密は守られます。

●コミュニケーションソーシャルワーカー(CSW)とは

困りごとに関するお話をお聴きし、必要なサービスや専門機関へつなぐなどのお手伝いをします。また、地域の困りごとに対して地域の皆さんと共に考え、地域の専門機関や団体と連携しながら、一緒に問題解決を図る役割を担います。

▽日時・会場

①8月22日(月) 午前10時〜正午・矢野口自治会館

②8月30日(火) 午前10時〜正午・ふれあいセンター大丸(オーエンス健康プラザ内)

※予約は不要です。

※相談された方でご希望の方にはお米3kgを差し上げます。先着30人(1世帯1袋限り)

◇7月のプチハンズ◇

プチハンズはボランティアの方が講師となり、月1回行っている手芸の講習会です。

7月は、「スマホケース」を作ります。 ※新型コロナウイルスの状況により、中止となる場合があります。

※8月のプチハンズはお休みです。

▽日時 7月27日(水) 午後1時30分〜3時

※受付 午後1時〜

▽会場 福祉センター

▽定員 20人(先着順)

※マスクの着用と咳エチケットをお守りください。

目の不自由な方へ

社協だより・ふれあい通信は点訳・音訳ボランティアグループのご協力により「点訳物」「音訳CD」を無料でお届けしています。

※必要な方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

☎378-3800



スマホケース



▽申し込み受付期間

7月12日(火)〜26日(火)

※参加希望の方はお申し込みください。

▽持ち物 裁縫道具

※材料費が若干かかります。

▽申し込み ボランティアセンター

外国人技能実習生応援施設

～「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」に基づく事業～

募集!

外国人技能実習生を介護施設に紹介しています

※工場関係等の会社様もぜひご検討ください。



問合せ 株式会社リーブケア 東京都八王子市めじろ台 2-21-16 担当: 大久保 (080-7953-1737) ☎042-673-7115 http://c-revecare.com info@revecare.com

不用品回収受付

家電製品の処分、引っ越しの整理、遺品整理 粗大ごみの処分、無料回収もごさいます。

トラック1台3t車

33,000円(税込)

年中無休・24時間対応 https://worldsystems.info

株式会社ワールドシステムズ 080-9457-3155 東京都多摩市落合 3-5-2 info@worldsystems.info

令和3年度事業と決算の概要を報告します

事業総括

令和3年度も、前年度から続く新型コロナウイルス感染症への対応に追われた1年でした。都の緊急事態措置やまん延防止等重点措置が出されるなかで、一部の事業で一時的に規模を縮小、自粛を余儀なくされることもありましたが、可能な限り各種福祉事業の継続実施に努めました。

(1) 新型コロナウイルス感染症対応等

前年度に引き続き3密の回避を念頭に、感染防止対策を徹底して業務に臨みました。当協議会主催の会議や講座でもハイブリッド型での開催が普通に行われるようになりました。

(1) 通所事業係における抗原検査の実施

生活介護事業と就労継続支援事業ともに、東京都が新たに実施した「通所系・訪問系障害福祉サービス等事業所の抗原定性検査による集中的検査」を活用し、2月末から1週間に1回、職員に抗原定性検査を実施しました。

(2) 緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付

新型コロナウイルス感染症の影響による減収や失業等で、生活にお困りの方を対象とする「緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付」が継続され、延べ704件で3億632万円の貸付を行いました。

(3) 歳末たすけあい運動

歳末たすけあいバザーは計画段階で

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっていたため中止としました。代わりに、手作り品のご寄付を募り、集まった手芸品などを「手作り市」としてふれあいセンターなどの拠点で感染対策を行いながら販売し、317,291円の収益がありました。街頭募金は、10か所で行いました。

新たにauPAY（エーユーペイ）やオンラインクレジットカード決済による募金受付を開始し、非接触、キャッシュレスなど、より手軽に参加できる新しい形の募金活動に取り組みました。

(4) 表面温度計測器の設置

福祉センター及びはつらつワーク稲城のある地域振興プラザの入り口に、フロアスタンド付きサーマルカメラ顔認証小型タブレットを設置しました。

(2) 第五次稲城市住民活動計画中間報告書の作成

平成30年度からの6か年計画として策定した本計画について、昨年度で前期が終了したことを受けて検証作業を行いました。職員によるプロジェクトチームを編成するとともに、本計画の策定委員による検証委員会を新たに設置して、前期目標の進捗状況等を把握・評価し、必要に応じて適宜後期目標の見直し等を行いました。

重点事業の実施状況

(1) コミュニティソーシャルワーク(C

(SW) の継続実施 (地域福祉係)

「ミミ屋敷」問題、子ども食堂などへの支援を継続して行いました。また、生活困窮世帯への支援やフードロス削減のため、稲城市生活環境課と協働して新たにフードドライブを開始し、地域包括支援センターや相談支援事業所などの専門職を通じて必要世帯に配付しました。集まった食品の配付を兼ねた「なんでも相談会」を実施し、そこで寄せられた相談には、必要に応じて継続的な支援を行っています。

ふれあいセンターは、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら活動の継続に努めました。スマートフォンなどを活用した新しい活動や安心して楽しく交流できるような取り組みを、各センターで工夫しながら実施しました。また、新たに始めたフードドライブの物品受付の場所になるなど、地域福祉の拠点としての機能強化を図りました。

コロナ禍でふれあいセンター来所者は少ない状況が続いていますが、ふれあい・いきいきサロンは16件（うち新規6件）の登録がありました。より身近なエリアで少人数のサロン活動への参加ニーズが高くなる傾向がみられました。

(2) 会員の拡充 (地域福祉係)

会員数は減少傾向にありますが、コロナ禍にもかかわらず多くの自治会から継続的に戸別の会員募集にご協力をいただきました。

・事業所会員募集は、コロナ禍のため直接訪問を避け、文書により賛助金の振込での納付を依頼しましたが、ほぼ例年通りのご協力をいただきました。

・新たにオンラインクレジットカード決済による賛助金納付方法を取り入れ、利用される方の利便性の向上に努めたところ、14件の利用がありました。今後も多様な媒体により継続的に周知を行います。

・当協議会が提供する福祉サービス利用者への会員加入の依頼を行い、会員の拡充に努めました。

(3) 「ひきこもり」の状態にある方への支援 (在宅支援係)

・ひきこもりに関する相談件数は262件



バリアフリー旅行のことなら



おはようトラベル株式会社

ご高齢のため、ご病気やけがの後遺症などで旅行に不安を感じている皆様、ご相談ください

電話 042-315-3261

(営業日：水・日を除く9時～18時)



https://ohatra.com



で、コロナ禍により前年度より約30件減少しました。ご本人やそのご家族からの相談を受け、関係機関の紹介や施設見学、医療機関や福祉サービスにつなぐための支援を行いました。ご本人に会うことが難しいなか、ご家族と定期的な面談につながるケースもありました。

・アウトリーチ（訪問活動）は、年間延べ118件実施し、前年度より微増しています。新型コロナウイルス感染症の拡大防止に注意をしながらの定期的な訪問や、オンライン面談、電話等の方法で行いました。

・ひきこもりへの理解を深め、支援者となる「ひきこもりサポーター養成講座」を開催しました。修了者9名が「ひきこもりサロンとまりぎ」のサポーターとして登録し、職員とともに活動を担っています。ひきこもりサポーターネットなどの関係機関と連携し、「とまりぎ」を活用しながら包括的かつ伴走的な支援を行いました。障害のある方の孤立防止等のため、サポーターや関係機関の力を活用した新たな居場所の創設などの検討も行っていきます。

(4) 安定した事業運営（通所事業係・就労継続支援事業（B型））

・エイトピア工房は、就労継続支援（B型）事業所として安定した運営を図るために、新規に2名の利用者を受け入れ、定員40名に対し在籍者41名となりました。

しかしながら、新型コロナウイルス

ル感染症の影響により利用者の出席率は減少しました。また、営業努力により作業収入自体は伸びたものの、原材料費の高騰が大きく響いたことなどから、利用者平均工賃は10,045円と前年度の11,719円を下回りました。

(5) 職員研修体系の再構築（総務係）

・当協議会が定める「目指すべき職員像」を目標として、OJT、OffJTの見直しを行うとともに、職員の自主的な学習を支援する仕組み（SDS：Self Development System）の導入に関する検討を行いました

(6) 稲城市成年後見制度利用促進基本計画に即した事業の実施（権利擁護センター）

・稲城市生活福祉課主催の「稲城市権利擁護支援及び成年後見制度利用促進委員会」に参加し、協議を行いました。また、「地域資源の活用・連携」に関して市内専門職を含めた会議を開催し、専門職や後見人等の相談やケース検討の場、成年後見サポーターのような新しい取り組みなどを検討していくことになりました。

(7) 事業の周知と情報提供の充実（はつらつワー

く稲城

・市及び東京しごと財団との共催によるシニア世代就労支援セミナーの開催やはつらつワーク稲城の案内チラシの全戸配布、また、ホームページや社協だより、市の広報、市内各地区の広報板などを活用することにより、情報提供や事業の周知を図りました。

・当協議会や市内のNPO法人が実施する有償ボランティアの紹介なども含め、求職者の希望に即した職業紹介に努めました。

決算の概要

● 事業活動計算書（法人全体） ● (単位：円)

科目		3年度決算	2年度決算	増減
活動増減	サービス活動収益計	411,126,176	405,602,783	5,523,393
	サービス活動費用計	407,462,482	404,876,667	2,585,815
	サービス活動増減差額	3,663,694	726,116	2,937,578
活動外増減	サービス活動外収益計	270,610	1,400,391	-1,129,781
	サービス活動外費用計	6	6	0
	サービス活動外増減差額	270,604	1,400,385	-1,129,781
経常増減差額		3,934,298	2,126,501	1,807,797
特別増減	特別収益計	0	0	0
	特別費用計	3,247	149	3,098
	特別増減差額	-3,247	-149	-3,098
当期活動増減差額		3,931,051	2,126,352	1,804,699
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額	90,127,130	78,319,424	11,807,706
	当期末繰越活動増減差額	94,058,181	80,445,776	13,612,405
	その他の積立金取崩額	10,000,000	19,940,000	-9,940,000
	その他の積立金積立額	15,000,713	10,258,646	4,742,067
	次期繰越活動増減差額	89,057,468	90,127,130	-1,069,662

心温まるご寄付に感謝いたします

令和4年4月1日から令和4年6月30日まで

お知らせ

当協議会への寄付金は、所得税の寄付金控除及び個人住民税（市民税・都民税）の寄付金税額控除の対象になります。
※ご了解いただいた方のみお名前を掲載しています。

- 寄付者**（敬称略） ● 遠藤四郎 ● 大丸自治会 ● 公益社団法人 日野法人会 ● 三多摩民踊連合会 秋桜会 ● 天王寺谷スミ子 ● 東京土建一般労働組合 多摩・稲城支部 ● 東京都宅地建物取引業協会府中稲城支部 ● 日米親善ゴルフ大会実行委員会（東京稲城多摩ライオンズクラブ） ● 山川常雄 ● 山川学 ● 匿名12件 **合計：10,487,863円**

- 物品寄付者**（敬称略） ● 株式会社 加藤建設 ● 佐藤雄志 ● 高野栄七 ● 永澤徹郎 ● 中島富子 ● 匿名2件

寄付の方法は5つあります。

- ①窓口持参 ②振込 ③口座引落し

④クレジットカード（ホームページより）



⑤スマホ決済LINE Pay（ホームページより）



もりもりファーム開所式

5月20日、エトピア工房の新たな畑として、「もりもりファーム」が開所しました。

広さ約400坪の畑は、稲城駅と市役所の中間にあります。そして、この畑は、森茂夫様（東長沼在住）のご厚意で無償でお貸しいただいた土地です。

開所式には、ご厚意により無償で土地の整備や門扉、水道の敷設等をしていただきました南進開発株式会社



開所式の様子

会長 石坂様、土地の仲介をいただいた川島實様、畑で協力をいただく東保育会富岡理事長、市障害福祉課長にご出席いただき、



サツマイモの苗の植え付け

プレートの除幕式と記念として大空町のひまわりの種を蒔き、エトピア工房利用者の1人が代表でお礼の挨拶をしました。

開所式後、早速畑での活動を始めました。最初に作物を植える畝を作り、野菜のほか、「紅あずま」と「紅はるか」のサツマイモの苗200株を植えました。秋の収穫期には、東保育会と交流芋掘り会なども企画する予定です。

今後、もりもりファームで収穫した野菜は、福祉センターや喫茶陽だまり、エトピア工房、本郷児童館などで販売していきますので、お楽しみに！

稲城市社会福祉協議会 正規職員募集

地域課題に挑む行動力がある人、 ご応募をお待ちしています！

当協議会は、「ともに支え、みんなでつくる思いやりのまち」を基本理念に地域福祉の推進に取り組んでいます。



業務内容

組織運営に関する業務、地域福祉の推進に係る事業の実施や住民、団体への支援業務、障害者支援業務（相談業務、直接処遇業務）、当協議会が実施する各種事業に係る業務

採用日

令和5年4月1日

応募資格

次の条件をすべて満たす方

- 採用日時時点で30歳未満※
- 社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士のいずれかの資格を有している、または、令和5年3月31日までに取得見込み（ただし、資格を取得できなかった場合は採用となりません）
- 普通自動車運転免許証（AT限定可）を有している

※長期勤務によるキャリア形成を図る観点から、特定の年齢層の労働者を対象として募集及び採用を行います。

試験日程・選考方法

- 一次試験 令和4年9月4日（日）事務能力試験、論文試験
- 二次試験 令和4年9月25日（日）面接

採用人数

若干名（名簿記載あり）

受付期限

令和4年8月22日（月）（必着）

募集要項

総務係窓口（福祉センター2階）で配布。または、社協ホームページ（QRコード）からダウンロード可

問い合わせ

総務係 ☎ 378-3366
✉ saiyou@inagishakyo.org



ボクはT.V.でお馴染みの
コックワフンの小次郎です



24時間365日態勢 有限会社 稲城防災設備

住宅用火災警報器や防犯カメラも安全・安心 誠実対応の私どもにお任せ下さい
価格も納得出来るまで調査し、最後にご相談ください 消防設備の事なら全てお任せ下さい
専門担当者が各種ご相談に丁寧に対応致しますので、お気軽にご相談ください

☆共同購入のご相談 ☆現地調査のご相談 ☆その他全て誠実に対応させていただきます

<http://www.inabou.co.jp> 東京都稲城市東長沼2113-5

TEL. 042(377)6667 FAX. 042(377)6698